

诗情漂う切り絵の世界

好評の虫明八景グッズに新商品



新しく加わった「虫明八景」グッズ

「虫明八景」の切り絵をデザインした扇子、エコバッグ、クリアファイルが完成しました。

道の駅黒井山グリーンパークゆうゆう交流館が虫明の自然や歴史を身近に感じてもらおうと昨年発売した絵はがき、一筆箋に続くものです。

「虫明八景」は、虫明に陣屋を構えた岡山藩筆頭家老の伊木忠親が選定した景勝地で、その後、多くの文人たちに広まりました。同館ギャラリーでは、扇子 2,100 円、エコバッグ 840 円、クリアファイル 210 円で販売しています。

非常時の初動体制を確認

瀬戸内市消防団が非常招集訓練を実施



一斉に放水を行う団員たち

7月11日、瀬戸内市消防団が邑久町本庄の千町川沿いで非常招集訓練を実施しました。

午前7時5分に、防災行政無線やメールを使い、全団を一斉に招集。現場指揮本部に到着した各分団は、千町川に向けて順次放水を行いました。

訓練日などが事前に知らされていなかった中で、休日にもかかわらず、112人の団員が集まりました。この訓練によって、現場までの到着時間と放水開始時間を把握するとともに、団員の即応体制を確認することができました。

いつまでもお元気で

野口秀子さんと高原都さんが満100歳に

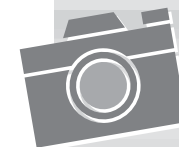


家族に囲まれる長寿者褒章者の皆さん（左_野口秀子さん、右_高原都さん）

7月8日に、野口秀子さん（牛窓町長浜）が満100歳を迎え、武久顕也市長がお祝いに自宅を訪問しました。野口さんは、表彰を受け取ると「ありがとうございます」と感謝の気持ちを述べていました。

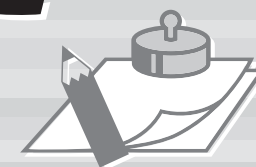
また12日には、10日に満100歳を迎えた高原都さん（邑久町尾張）を土井和子保健福祉部長が訪問。高原さんは、握手をして感謝の思いを伝えていました。

家族の皆さんから大切にされているお二人。これからも元気で過ごしてください。



まちの

話題



今月の表紙



6月20日、西脇海岸（牛窓町鹿忍）で市内の小学生を対象として牛窓町漁協青壮年部が主催する地引網が行われました。

みんなで、力を合わせて網を引っ張ると、中には魚、タコ、イカなどがたくさん。地元食材を使った大鍋汁も振る舞われたり、くじ引きで魚を分けたりと大人も子どもも一緒に楽しんだ一日となりました。

省エネと自然の力を体験

今城小学校4年生が環境学習



待機電力を計測してエネルギーの無駄遣いをチェック！



太陽の光を集めてエコクッキング



深刻な地球の状態に言葉を失う生徒たち

7月8日、今城小学校で4年生31人が参加して環境学習教室が開催されました。

この教室は、備前みどりのまほろば協議会の主催で行われたもので、講義や体験を通して、地球温暖化と省エネ・自然エネルギーの大切さを学ぶこと目的にしています。

生徒たちは、地球温暖化の現状についてクイズ形式で理解を深めると、班に分かれて体験コーナーへ。待機電力を測定したり、自転車で発電を行ったりして、エネルギーの大切さを学習。また、屋外では、太陽光を集めて焼いもを作るなど、自然エネルギーの有効活用を考えました。地球温暖化を防ぐために、一人ひとりが今の暮らし方を見直さなければならないことが理解できました。